



榊山古墳における令和8年度発掘調査 を実施します

市では造山古墳群の恒久的な保存と、将来的な史跡の整備を見据え、毎年確認調査を実施しています。近年では、造山古墳の墳丘盛土と岩盤の境を確認するなど、古墳の構造に関する発見がありました。今年度は造山古墳第一古墳(榊山古墳)の発掘調査を行います。

1 日 時

令和8年10月1日(木)～令和8年11月下旬 の平日 ※雨天時は作業中止です。

2 場 所

榊山古墳(北区新庄下)

3 内 容

墳丘の残存状況や、古墳の範囲確認を目的とした発掘調査です。期間内で平日の日中、調査を行っている際は安全に配慮し、少し離れた位置からご覧いただけます。また、調査がある程度進行しましたら、現地の一般公開を行う予定です。公開日程等の詳細は後日、お伝えします。

4 その他

・雨天の場合、作業は中止となります。また、平日でも調査を行っていない日もあります。初日の作業は午前9時頃からの予定です。

・榊山古墳は造山古墳の陪塚で、5世前半に築造されたと考えられています。現在は直径約40mの円丘が残存していますが、正確な形状は不明です。榊山古墳から出土したとみられる資料の中には中国・朝鮮半島との関わりを示すものもあります。

【問い合わせ先】

岡山市教育委員会 文化財課 辛川 直通086-803-1611 内線37502

